



小山市における有機農業の推進

—コウノトリの野生復帰からオーガニック給食へ—



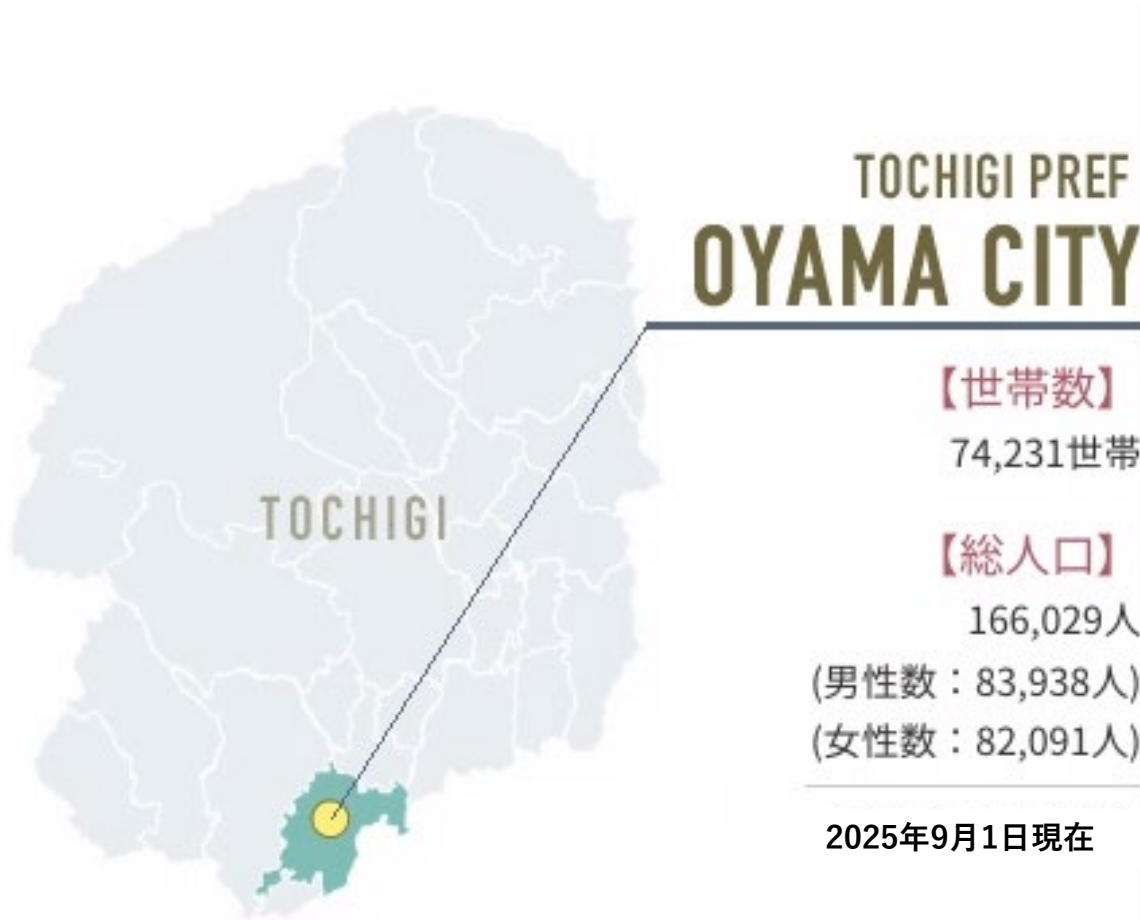
小山市長 浅野 正 富

2025.10.31 Organic Industry Forum in KISARAZU

オーガニックビレッジ自治体リレートーク



小山市の紹介



【耕地面積】 7,690ha

田：5,760ha・畑：1,930ha

【地形】

ほとんど起伏がなく、平坦な地形

【自然環境】

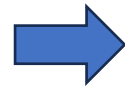
コウノトリが定着・繁殖したラムサール条約湿地「渡良瀬遊水地」等



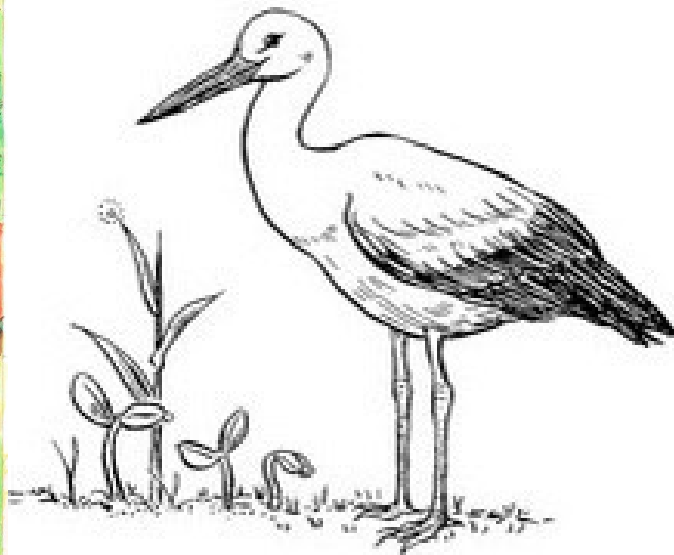
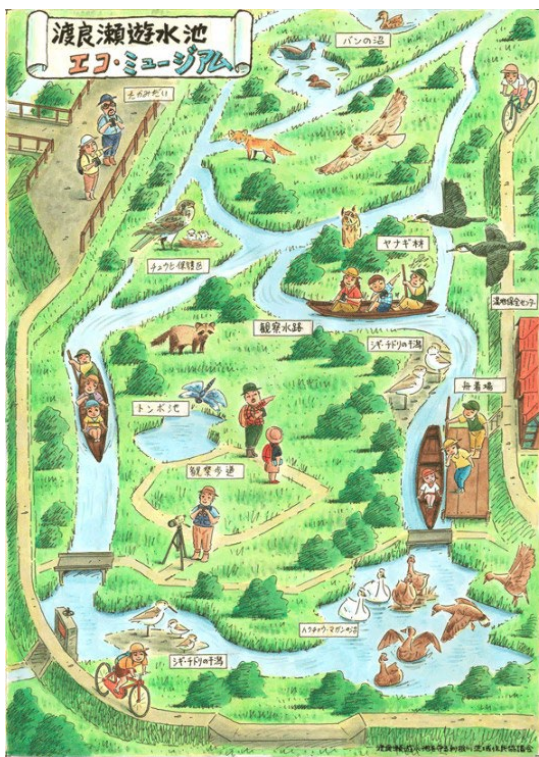


渡良瀬遊水地のラムサール条約湿地登録

コウノトリも棲める渡良瀬遊水地を
将来像に掲げた、市民活動が展開



2012.7 円山川下流域・周辺水田(豊岡市)等
と共にラムサール条約湿地登録



ラムサール条約湿地登録後の取組





ふゆみずんたんぼ

2025年度
7.5 ha

【2012年から取組開始】

- 無農薬
- 無化学肥料
- 冬期湛水

の有機栽培米



生井っ子

2025年度
27 ha

【2004年から取組開始】

- 農薬 5 割低減
 - 化学肥料 5 割低減
- の特別栽培米





なつみずたんぼ

2025年度
71 ha

- 夏期に田植えをせず
水張りする取組
- 取組実施中は除草剤
は使用しない



2019年8月
なつみずたんぼに飛来した4羽のコウノトリ



渡良瀬遊水地におけるコウノトリの定着・繁殖

6年連続 計14羽のヒナが巣立つ





オーガニックビレッジ宣言

小山市有機農業
推進協議会
設立検討開始

みどり交付金
活用開始

2012年

2021年

2023年

2020年

2022年

「ふゆみずたん
ぼ実験田」推進
協議会設立

みどり戦略策定
小山市有機農業
推進協議会設立

アンテナショップ
オープン
オーガニック
ビレッジ宣言



現地検討会の様子



協議会で機械を導入して生産者に貸出

田園環境都市 小山市



オーガニックビレッジ宣言

小山市は、農業、商工業のバランスがよく広大な水田や畑が広がり、ラムサール条約湿地の渡良瀬遊水地につながる、コウノトリによって選ばれた田園環境都市です。

SDGs や環境に対する関心が国内外で高まり、カーボンニュートラルの実現や持続可能な農業の推進が求められる中、小山市は、生物多様性に配慮した持続可能な地域農業の発展と、都市環境と田園環境の調和のとれた田園環境都市の実現に向け、生産者から消費者までが一体となった有機農産物等の生産拡大や学校給食への導入などに取り組み、人・いのちを大事にする有機農業を推進することを決意し、ここに「オーガニックビレッジ」を宣言します。

令和 5 年 3 月 25 日

小山市長 浅野正富

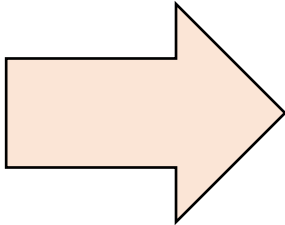


学校給食への有機農産物の導入



協議会で買い取った有機米

学校給食に提供



全校自校炊飯

■ 給食で使用する有機米導入回数

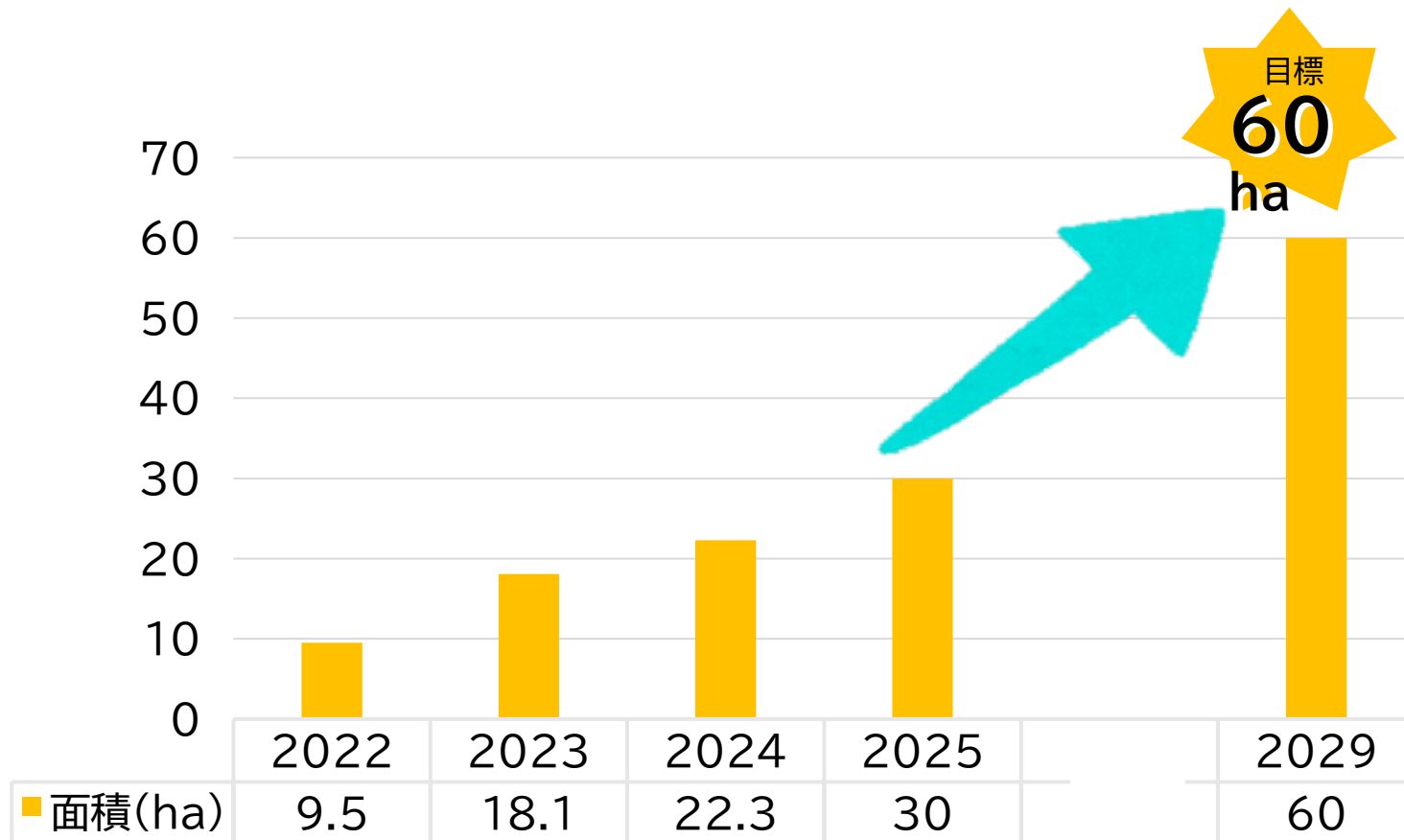
年度	導入回数	導入割合
2022	6回	3.8%
2023	17回	10.8%
2024	33回	21%
2025	50回	31%

■ 小山市における米飯給食全量有機化必要面積試算

1日当たり食数	約14,000食	全34校分
1日当たり玄米必要数量	1.5t（25俵）	
年間米飯給食回数	157日	R7実績日数
年間米飯給食玄米必要数量	235t（3,925俵）	1.5t*157日
米飯給食全量有機化必要面積	約60ha	反収6.5俵の場合



有機稲作面積の推移・目標





第3回全国オーガニック給食フォーラム

開 催 決 定 !

第3回

全国オーガニック
給食フォーラム

in 栃木県小山市

2026 7/25・26

